

グローバル通信

長崎県立口加高等学校グローバルコース 第10号 平成30年9月19日

小玉亜澄さん シンガポール英語研修

グローバルコース1年の小玉亜澄さんが、「平成30年度高校生のシンガポール英語研修」に参加しました。県下から20名選抜という狭き門を突破しての参加でした。7月27日～8月6日までの11日間に及ぶ研修では、ブリティッシュ・カウンシル（英国文化振興会）による語学研修や企業研修、各種ツアーなどに参加し、英語力を磨きました。ホストファミリーとの交流もあり、深い学びと大きな思い出を得ました。

小玉さんの感想（一部抜粋）



研修に参加する小玉さん
（写真左から3番目）

I learned that aggressiveness is the most important thing to improve myself. I met a girl in this tour. I was overwhelmed by her aggressiveness. She wasn't afraid of anything. I wonder if such a person like her exists. I learned a lot of things from her and I tried to talk with my host family a lot. Then I was able to make conversations well. I was glad. I want to be a person who has aggressiveness and has a spirit like her.

第65回「国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール」長崎県地方大会

グローバルコースの井上祐香さん（2年）と栗田悠衣さん（1年）が、第65回「国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール」に出場しました。今回の弁論大会では、主に「国連」についてのテーマが設けられており、高校生の観点から意見を述べました。井上さんは、グローバルコースの探究活動での経験をもとに、SDGsの目標を身近なことから達成していく意義について語りました。栗田さんは、ヘイトスピーチ根絶に向けた国連主催の日韓高校生交流プランを提案しました。残念ながら受賞は逃したものの、聴衆を引き込む力強い弁論をみせてくれました。



←弁論する井上さん

論題：「日本国内における持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、
今、私たちができること」 ～SDGsへの私の一歩～



←弁論する栗田さん

論題：人権を擁護・促進するために、
私達は国連と共に何をすべきか。

